

福岡市 Well-being & SDGs 登録制度：マスター

事業者名	イオン九州株式会社
所在地	福岡市東区香椎浜二丁目 8 番 30 号
市内拠点所在地	(所在地が市外の場合のみ記載) —
業種	卸売業、小売業
電話番号	092-441-0611
ホームページ	https://www.aeon-kyushu.info/

Well-being 向上 に向けた取組み	イオン九州では、従業員一人ひとりが心身ともに健康で、個々の能力を発揮し、イキイキと活躍し続ける存在となることが、健康経営で解決すべき経営上の課題と捉えています。 健康経営により、生産性の向上、離職率の低減、従業員満足度・働きがいの向上を目指しています。 ◆イオン健康経営宣言◆ 「イオンは従業員と家族の健康をサポートします。 そして、従業員とともに地域社会の健康とハピネスを実現します。」		
アンケート実施	○	アンケートの 社内共有	○

カテゴリー	チェック項目	3側面該当			具体的な取組み ※150文字以内でご記入ください	関連する主なSDGs																		
		環境	社会	経済		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
																								
人権・労働	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者、性的マイノリティ等)が、十分に活躍できる環境を整えている。				・2016年に働き方改革推進に向けて「イクボス企業同盟」に加盟し、ダイバーシティ経営の実現に向けて経営トップが自らの働き方改革への取組、従業員の意識改革を推進。 ・令和3年度「高齢者活躍企業コンテスト」優秀賞を受賞。							○												
	【多様な働き方の促進】 ・テレワーク制度の実施やフレックスタイム制、時差出勤制度を導入し柔軟な勤務形態をとっている。 ・ワークライフバランスを推進している。				・従業員のライフステージやライフイベントに合わせて、働き続けることができる環境を提供。 ・勤務エリア選択制度、転居停止制度、育児転居制限制度、ベア転勤制度、定年再雇用制度等。							○												
	【人権の尊重】 ・ハラスメントの防止など人権が尊重された職場づくりのため、ルールが定められ、教育・相談体制が整備されている。				・ハラスメント、社内不正などの相談窓口として、コンプライアンスホットラインを設置。 ・毎年1回、全従業員を対象に人権教育を実施。 ・毎年1～2名の人権啓発推進員の育成を実施。								○										○	
	【従業員の心と体の健康への配慮】 ・長時間労働の是正に取り組んでいる。 ・従業員のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように対策に取り組んでいる。 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる。				・全従業員参加型の健康チャレンジキャンペーンやストレスチェック、従業員の健康情報を管理し、健康ポータルサイトなどを通じて従業員自らが健康への意欲を高める取組を推進。 ・時間外管理について、個人別に進捗状況を把握し是正に向けた取組推進。								○											
	【人材育成】 ・従業員に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している。 ・職場体験やインターンシップの受入れ等、職業の学びの場を提供している。				・OJT、OFF-JT、自己啓発を3つの柱として、教育を実施。新入社員は一律3年次の教育を実施。 ・自己啓発として推薦図書、eラーニング、資格取得補助、通信教育など各自で興味のあることにチャレンジし、補助をする制度が確立。 ・イオングループ全体の大学「ABS」の派遣なども実施。									○										○
環境	【廃棄物・有害化学物質の管理、3Rの推進】 ・廃棄物・有害化学物質の管理を適切に行い、また削減に努めている。 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている。				・関係法令、社内ルールに基づき廃棄物及び有害化学物質を適正に管理 ・廃棄物ゼロを目指し、従業員への分別教育徹底、包装材の削減を推進 ・食品廃棄物削減に向け、削減目標を設定し、排出した食品残渣は再資源化を推進 ・店頭資源回収を通じて、お客さまとともに食品トレーやペットボトル等のリサイクルを推進										○									
	【温室効果ガスの排出削減】 ・省エネルギーや再生可能エネルギーの利活用など、温室効果ガスの排出削減に取り組んでいる。				・省エネ活動への取組として、年4回省エネチェックリストにて設備の運転管理を徹底。 ・設備投資により空調、照明、冷蔵ケースの省エネタイプのものへと順次更新し、エネルギー消費量を削減。 ・太陽光発電による電力をPPA方式で導入し、再エネ電力比率の向上を促進。																			
	【生物多様性、天然資源への配慮】 ・自社活動が生物多様性や生態系にどのような影響を与えるか確認して、持続可能な活動となるよう取り組んでいる。 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている。				・「福岡市ラブラース・グリーンアップ(海岸清掃)」に協賛、参加。 ・新店開店の際、店舗敷地内に地域環境に適した樹木をお客さまとともに植樹する「イオン ふるさと森づくり」を実施。森のいきもの調査では、豊かな生態系が育まれていることを確認。 ・海のエコラベルASC、MSC認証商品の拡大、調達を推進。																			
	【水資源の有効活用】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、水の有効利用や節水に努めている。				・責任者は自店、事業所の排水量を把握。 ・従業員へ節水の呼びかけ。 ・店舗、事業所へは節水型機器の導入済。																			
製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性や品質を確保するための仕組みを構築している。				・インストア食品監査制度を導入。作業場を毎年調査し衛生状態を点数評価、年1回の衛生教育を実施。 ・毎月1回以上、衛生責任者・店長・売場担当者でクリーンミーティングを実施。 ・インストア商品の作業場は社内基準を達成し運営。製造仕様書を作成し、外部検査機関で栄養成分を確認。																			
	【社会課題解決】 ・社会課題の解決を意識した事業運営に取り組んでいる。 ・地域、大学、NPO、行政など多様な主体とのパートナーシップにより、社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。				・使いきれない食品を各地域のフードバンク団体や子ども食堂などに寄付する「フードドライブ」を推進。 ・世界の子どもたちに給食を届けるレッドカップキャンペーンをお取引さまと協力して実施。 ・衣料品回収を実施し、廃棄物の削減と再利用、リサイクルによる資源循環の取組推進。																			
公正な事業慣行・組織体制	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。				・ホームページ上でプライバシーポリシー、個人情報保護方針を公開し、個人情報保護についての取組、個人情報の取り扱い、開示請求手続きなどを明確に公表。 ・全従業員に対して、毎年個人情報教育を実施し、個人情報管理の意識醸成。																			
	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みが整備されている。				・新規各種契約書に「反社会勢力の排除」について明記し、双方で順守を表明し、将来に渡って該当しないことを確約。 ・既存の契約先については別途「反社会的勢力との関係隔絶に関する合意書」を取り交わし、双方で関係隔絶を表明。																			
	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標の社内への共有が行われている。				・イオングループの共通の基本理念について、入社時に全従業員に冊子を配付し、説明をすることで、従業員一人ひとりの浸透を図っている。 ・毎年の政策発表会で経営目標を管理職に伝えた上で、WEB掲示板、社内報の配布により全従業員に浸透を図っている。																			
	【事業継続、事業承継】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している。 ・事業承継に関する検討・対策を行っている。				・BCPを策定 ・福岡県ではISO22301を2店舗で取得 (ISO22301は、地震や火災、ITシステム障害や金融危機、機、取引先の倒産、パンデミックなど火災や事故、事件などが現実となった場合に備えて、企業や組織が対策を立案し効率的かつ効果的に対応するために事業継続マネジメントシステムの国際規格。)																			